



インスピレーションになる  
2018-2019  
国際ロータリーのテーマ

# 高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI  
ROTARY CLUB  
WEEKLY  
国際ロータリー第2820地区  
1970年10月30日設

発行  
20181031  
第49巻  
第16号  
通巻  
2298号

ロータリー一月間 今月:経済と地域社会月間 米山月間 来月:ロータリー財団 月間

10月 24日の例会より

## 『 米山記念奨学会奨学生の卓話 』

### 福田会長挨拶 歴史でつながる明治150 年を記念して

皆さん こんにちは、  
今日は「ロータリーの友」10月号に触れたい  
と思います。

1968年10月23日に元号が明治に改元  
されて今年で満150年だそうです。

辛く悲しい歴史を乗り越えて友好クラブを結  
成したことが記載されています。1868年(慶  
応4年・明治元年)から69年(明治2年)にか  
けての戊辰戦争、明治新政府を樹立した薩摩藩、  
長州藩、土佐藩らを中核とした新政府軍と旧徳川  
幕府勢力および奥羽越列藩同盟とが戦った国内  
戦です。

1868年の干支「戊辰」であることに由来し  
ています。

戦いでは多くの血が流され、敗軍側には大きな  
痛みが生じました。特に会津の地は薩摩藩の猛攻  
を受け城下町が戦場となり、1か月後鶴ヶ城も開  
城となりました。戊辰戦争では、会津が東軍(旧  
幕府軍)、薩摩が西軍(新政府軍)の主力として  
戦火を交えました。

250年以上続いた徳川幕府が終わり、最後の  
将軍義信は、大政奉還をします。

1996-1997年度の鹿児島中央RC会長、島津  
家第32代当主・島津修久氏。会津側の当時の会  
長は、会津若松西RCの田中文雄氏です。

1996年鹿児島中央RCから友好交流の打

診を受けた時は、一部から強硬な反対意見が上  
ったそうです。理解を得るのに困難なのは火を見  
るよりも明らかで、当時の会員76人のうち、2  
0人ほどは薩摩藩と戦火を交えた会津藩士の子  
孫だそうです。

1997年1月に会津若松西RC17人が鹿  
児島を訪問し友好クラブを締結。

2009年の冒頭鹿児島でのツバキ植樹、  
2010年には、会津若松市内で、新政府軍の將  
兵が眠る西軍墓地にもツバキを植樹した。

約1100km離れた2つの町のツバキの成長  
を見ながら、交流の輪を益々広げたい。とありま  
した。

色々、葛藤があったでしょう。

『過去の怨讐を乗り越えてロータリーの友情の  
絆を結ぼう』、

『鹿児島中央RC島津会長が島津家第32代当  
主であれば、戊辰後の交流に不足はない』  
と、賛意も多くなり、鹿児島への申し入れを受けた  
そうです。

ロータリーって凄いですね。

ちなみに、花貫川をさかいに戊辰戦争が始まった  
と聞いています。

(福田会長が感動。推薦の記事は、「ロータリー  
の友」10月号横組み、8ページ「ツバキに託  
す願い」です。 皆さん、読んでみてください)

月 日	プログラム	担 当	10月24日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
10月31日	柴田尚志氏 卓話	プログラム委員会			
11月 7日	ロータリー財団卓話	ロータリー財団委員会	29	13	12
11月14日	会員卓話	プログラム委員会	出席率: 52.00 %		
11月21日	会員卓話	プログラム委員会	前々週訂正: 92.31 %		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65  
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505  
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>

■E-Mail: [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会 長: 福田 文乃  
幹 事: 大河原 浩  
例 会: 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一  
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

米山記念奨学会留学生  
茨城大学大学院生 林 鈴 さん



米山月間にあたり、当クラブが1年間にわたってサポートしている、茨城大学大学院理工学研究科知能システム専攻2年次 林鈴さんの卓話を聞いた。

林さんは、2010年6月に、母国の湖北省咸寧（かんちょ）高級中学理科、を卒業後来日、日本語学校で2年間日本語を学び、その後、茨城大学で勉強している。

7年間の日本生活で、いろいろなアルバイトをしながら自立し、流暢に日本語を話し、研究生生活をしている。

これに対して、米山記念奨学会では、1年間、大学院生に対する奨学金を給付し学生生活と研究を支援している。

### 受験について

林さんに受験のことについて尋ねた。数学と理科物理については、世界共通なので、どこでも勉強できるので困らなかったという。受験のための英語は、中国の高等学校でハイレベルの学習をしてきたので、大学受験でも難しいとは思わなかったとのこと。

問題は日本語の習得で、これが大変。日本語学校で2年間、みっちり勉強したとのこと。

本人が優秀ということもあるが、中国の湖北省という田舎の高校でも、質の高い教育を実践しているという印象である。

### 日本での生活

驚いたことに、収入では、親の仕送りはないとのことであり、アルバイトで自活しているそうである。

経験したアルバイトは、7職種。コンビニや、通訳、店員さんなど、たくましく頑張っている。

大学院生になってからは、茨城県留学生親善大使のボランティアも務め、中国料理の実演等、活動も幅広い。

### 研究内容

大学での卒業研究が、人工知能の研究でテーマは「非同期視覚共有システムの研究」ということ。ロボットの遠隔協調作業において、カメラを用いた視覚共有システムにおいて、より複雑に作業することを可能にするには、指示する側と作業するロボットが、同じ画像を共有するにしても、自由に作業できるようにするのが望ましい。

それには、作業者がどこにいるのか、自己の位置推定と、空間の広がりの中で環境地図作成ができなければならない。また、時間的に、過去の画像を認識する能力も求められる。

そのためには、センサーの能力向上と空間、時間等の測定の計算能力も、精度と速度が求められる。

最先端の研究で、頼もしい限りである。なお、来春卒業後は日本のグローバル企業に就職内定とのことで、研究の継続もできるということである。

### 家庭と故郷

林さんの故郷は、湖北省。長江の北、有名な三峡ダムに、車で2時間というから、中国でも、内陸の地方都市である。

だが、優れた中等教育のレベルと同時にご家庭の教育力に感心する。

両親と長兄は地元で働き、本人は妹と日本の大学に入ったとのこと。中国の一人っ子政策の残影がある中で、ご家庭の温かさをスピーチしていたが、教育力がすごいという印象である。二人の娘さんは外国で教育という、グローバルな感覚も、ほんとうに素晴らしいと思うし、驚きである。

当クラブでは、奨学生を迎えて、米山記念奨学会委員会 沼田操委員長が担当カウンセラーとして支援している。

市民祭りに和服を着せて参加させたり、観月会のプログラムにも参加してもらい、日本の生活に触れる機会を設け配慮している。

それについては、沼田カウンセラーの奥様にも着付けをしてもらったり、多大の協力をいただいているところである。

なお今年は、北茨城RCをサブクラブとして、奨学生にはクラブ例会に参加することになっている。

## 書家 鈴木赫鳳展 盛会裡に終了

### 鈴木啓志パスト会長 おめでとうございます

去る10月2日より、28日まで、筑波銀行つくば本部ビル2階ギャラリーで、開催されていた鈴木啓志パスト会長の多年の作品を一堂に展示した「書家 鈴木赫鳳展」が28日、盛会裡に、終了した。



2回の日展特選をはじめ、これまでの作品や最近のものまでを展示し、筑波銀行第21回ギャラリー企画展として開催されたものである。この企画展は前回、パストガバナー井上寿博氏の陶芸展であり、今回の鈴木赫鳳展と、ロータリーの高い芸術性を広く公開するものとなった。

上掲の作品は、10尺の大掛け軸に揮毫された白楽天の「長恨歌」で、120句、840字の大作。普通の部屋では天井が低くて展示できず、これまでほとんど公開されなかった。

「天長く地久しきも時ありて尽く この恨みの綿々として尽くる期なからん」

と、あの有名な結句までを、みなぎるエネルギーと気韻あふれる流麗な筆致でまとめた作品である。

当クラブでは、お花を贈って祝意を表したが、ロータリーの公共イメージ向上に寄与する大企画展でした。

鈴木啓志さん、ほんとうにご苦労様でした。

### 幹事報告 大河原浩幹事

- 1 11月11日(日)ロータリークラブ少年柔道大会が北茨城市立中郷中学校で開催、8時30分開会式、参加をお願いします。
- 2 2019-20年度の会長幹事名簿を11月末までに提出する。
- 3 ロータリー会員あての偽メールに注意された

いとの要請あり。

- 4 ロータリーオンラインショップから、ポリオに関するポスターの無償提供をする。
- 5 地区ロータリー財団出前卓話は鈴木直登地区委員に決定 11月7日
- 6 ボーイスカウト運動への支援要請
- 7 ハンブルグ国際大会への質問に対する回答
- 8 第1分区ロータリークラブ親睦ゴルフ大会 11月23日(金)茨城パシフィックCC

### 【マークアップ】

- 10/17 米山記念奨学委員会 沼田 操
- 10/18 RAC例会  
福田文乃、今川 隆
- 10/20 第2820地区RLI DL養成講座  
大高司郎

### 【ニコニコBOX】

花園文熙さん：秋らしくなって参りました。年末の足音も聞えて来ます。林さんの卓話よろしくお願ひします。

沼田操さん：林鈴さん卓話お世話に成ります。先週は米山の選考委員会で休みましてすみませんでした。

棚谷稔さん：林鈴さん今日の卓話楽しみです。

石川武信さん：林鈴さん卓話楽しみです。

小森勇一さん：林鈴さん、卓話よかったですね。

大高司郎さん：林鈴さんの卓話楽しみです。頑張ってください。鈴木国男さん、櫻井高志さん

石君平さん：林鈴さん卓話楽しみにしてます。

田所和雄さん：21日(日)に鈴木啓志(赫鳳)さんの作品展を見て来ました。素晴らしい展示でした。

鈴木直登さん：秋の山々の色いまいち。夏暑すぎ。雨少なすぎ。米も例年より劣る。

大河原浩さん：先週はお休みをいただき、ありがとうございました。公式訪問おつかれさまでした。

本日計 13,000円

累計 310,500円

### 【ロータリー財団】

本日計 1,000円

累計 473,760円

### 【ポリオプラス】

本日計 0円

累計 30,860円

### 【米山記念奨学会】

本日計 13,000円

累計 207,000円